

メディックスが、ChatGPT 広告の運用支援を開始。 一気通貫の運用体制で、新媒體の立ち上げから運用までを支援

インターネット黎明期から企業のデジタルマーケティングを支援している株式会社メディックス(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：馬場 昭彦、以下：メディックス)は、OpenAI 社が提供する対話型 AI サービス「ChatGPT」における広告枠「ChatGPT 広告（ChatGPT Ads）」の運用支援サービスを開始いたします。

専門知識を持つアカウントプランナーが「一気通貫」で、アカウント開設サポート・審査対応から、ChatGPT 特有のコンテキストヒント設計、効果計測環境の構築、配信運用・改善提案まで、ワンストップで支援いたします。

■ サービス開始の背景：検索エンジンから「対話型 AI」へ変化する情報接触

近年、ユーザの情報検索の行動は、従来の検索エンジンから「対話型 AI」へと急速にシフトしつつあります。ユーザが能動的に課題を解決しようと対話を行っている「まさに、その瞬間」へアプローチできるプラットフォームとして、ChatGPT の広告枠は大きな注目を集めています。また、サードパーティ Cookie の規制強化などでプライバシー保護の意識が高まる中、検索キーワードに依存せず、対話の「文脈」をとらえるコンテキストターゲティングは、次世代のターゲティング手法としても極めて有効です。

一方で、2026 年 6 月 28 日より日本国内でもセルフサーブ型の出稿が可能となった ChatGPT は、立ち上がって間もない新フォーマットであり、日々のアップデートも多く、ベンチマークやベストプラクティスがまだ十分に確立されていません。

メディックスは、これまで培ってきたデジタル広告運用のノウハウを結集し、企業がこの新しい広告機会において先行者利益を獲得できるよう、一気通貫の運用支援を開始いたします。

■ 「ChatGPT 広告（ChatGPT Ads）」とは

ChatGPT 広告は、ユーザと AI の会話画面下部に掲載される運用型広告です。

回答テキストとは明確に区別されるよう「広告」ラベルが表示され、ユーザの体験を損ねない形で自然にアプローチできます。



ChatGPT 広告の表示イメージ

【ChatGPT 広告の主な仕様】 ※2026 年 7 月時点

項目	内容
掲載対象ユーザ	ChatGPT Free／Go プランの 18 歳以上ユーザ （※Plus / Pro / Business などの有料プランには非表示）
配信対象国	日本、米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、英国、韓国など、順次拡大中
ターゲティングの特長	・特定の検索キーワードの指定ではなく、会話の文脈・トピックを文章で指定する 「コンテキストヒント」を採用 ・都道府県ターゲティング ・カスタムオーディエンス（顧客リストの活用）
目的・課金方式	クリック（CPC）、リーチ（CPM）、コンバージョン
キャンペーンタイプ	標準キャンペーン・商品フィードキャンペーン
配信可能カテゴリ	家庭用品、地域サービス、旅行・娯楽、デジタル製品・教育など （※金融・医療・ギャンブルなどは原則不可）

■ 出稿・運用における「実務的な壁」

ChatGPT 広告は従来の検索広告や SNS 広告と異なる独自の仕様・概念を有しているため、出稿にあたっては次のような実務的ハードルが存在します。

1. 独自の配信設計（コンテキストヒント・バリエーション）
単一キーワードの入札ではなく、ユーザの文脈を考慮した「コンテキストヒント」の言語化や、AI による文脈に合わせた柔軟な広告テキストのバリエーション設計が必要です。
2. クローラー許可・審査への適合
クローラーの許可設定や、広告ポリシーへの適合チェックなど、掲載に必要な準備や確認があります。
3. 効果計測の設計
AI による文脈からの流入を正確にトラッキングするための計測タグ（Pixel/Conversions API）の設定や、計測パラメーター（UTM）の適切な組み込みが不可欠です。

■ メディックスの強み：一気通貫のアカウントプランナー体制

メディックスでは、営業・コンサルティング・運用・分析を分業せず、「一気通貫のアカウントプランナー体制」を採用しています。ChatGPT 広告のような新メディアにおいても、同一のプランナーがお客様のビジネスと媒体特性の双方を把握した上で、迅速かつ高精度な運用を行います。

<メディックスのサポートプロセス>

STEP1：アカウント開設サポート
[対応内容] 事業主によるアカウント開設から、メンバー招待までの実務支援

STEP2：設計・環境構築

〔対応内容〕 コンテキストヒント設計、広告クリエイティブ設計（従来の検索、SNS 広告運用で培った訴求設計力の応用）、タグ設置、商品フィードの作成

STEP3：運用・レポートニング

〔対応内容〕 配信運用、効果検証、次施策の提案（PDCA 推進）

<一気通貫の体制による提供価値>

- コミュニケーションのロスを排除

窓口と運用担当が同一のため、お客様の意図や課題感が媒体設定にダイレクトに反映されます。

- 既存媒体（Google/Meta など）の顧客理解の活用

すでに運用している他媒体で、成果が出ている訴求軸や顧客データを、ChatGPT のコンテキストヒント設計に素早く応用・展開が可能です。

- 新媒體特有の検証スピードの最大化

仕様の変更やアップデートが多い立ち上げ期の媒体において、検証結果や最新ナレッジを迅速に運用へ還元します。

■ 今後の展望・対象のお客様について

ChatGPT 広告は、学習・検討期間が長く、ユーザが深い相談や質問を AI に投げかける商材（BtoB サービス、教育、旅行・レジャー、ライフスタイル提案など）と好相性です。

また、今後は「商品フィード」を活用した E コマース向けの広告配信の支援など、追加機能のアップデートにも迅速に対応し、お客様のマーケティング成果の最大化に貢献してまいります。

「ChatGPT 広告を試してみたいが、設定方法がわからない」「自社商材と ChatGPT 広告の相性を知りたい」といった課題をお持ちの方はぜひ、お気軽にご相談ください。

広告のご相談はこちら

■ メディックス 会社概要

本社：東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 19F

事業内容： デジタルマーケティングの総合コンサルティング

インターネット広告の代理店業務、インターネット広告の企画・制作、Web サイトの構築、Web 解析の運用コンサルティング、CRM コンサルティング、データ活用基盤の構築、メディア支援事業（営業代行、サービス開発など）

コーポレートサイト：<https://www.medix-inc.co.jp/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/medix_culture/

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/medix.co.ltd>

■ 本件お問い合わせ先

株式会社メディックス 広報担当：徳田

TEL：03-5280-9471 メールアドレス：pr@medix-inc.co.jp